

## 第 42 回 おひさまの会報告

### コラージュを楽しみましょう。

日 時 平成 28 年 11 月 5 日 (土)  
会 場 野毛山幼稚園 教育会館  
講 師 臨床心理士 井田 佳子先生

始めに講師の井田先生から自己紹介がありました。先生は、横浜市内外の専任相談員や大学非常勤講師、「心とからだのケアスペース」相談員として広くご活躍なさっています。

すぐにコラージュについてご講演を頂きました。

1 Callage とは、フランス語で糊付けとか糊で貼るという意味がある。技術の 1 つ。

- ・いろいろな角度から物を見る。・現実感を取り入れる。・絵の中に写真を入れる。
- ・鳥の羽などを用いる などの技法がある。

2 1980年代ごろから心理療法に取り入れられてきた。

悩みを抱えた人のサポートや心のケアを行った。

通常カウンセリングは言葉で行うが、言語表現では不可能な場合もある。

例えば（話せない・話したくない）など。

言葉以外で話す表現方法もある。

例えば、子どもでは遊びで。大人では（洋画・粘土・俳句・音楽・身体（ダンスセラピー）



3 箱庭療法

絵を描くより抵抗がなく、思いが表出できる。

しかし持ち運びができない。また高価である。

4 コラージュのよさ

- ・自己表現の一方法である。表出することにより自己表現（自己開発・自己理解）が出来、カタルシス・浄化作用、ストレス解放が出来る。ストレスなどを溜めこむのではなく出すよさが可能。
- ・言葉は消えてしまうと同時に建前を語るが、作品は後で見ることが出来る。即ち自己を客観的に、距離を置いてみる事が出来る。感覚的に分かってもらうこともできる。子供の場合は、作品を材料（媒介）にして話し合える。
- ・作品をつくることにより、達成感や満足感を得られる。絵画と違い上手・下手はない。既成の物を切る・ばらばらにすることは、自分流にすることであり、自分らしさが出せる。これは、心の開拓でもあり、自分の違った面を引き出すことにもなる。

5 切る・・・手・はさみ・カッターその他

6 材料…マガジンピクチャーコラージュ

コラージュボックス…偏りなく用意（雑誌・週刊誌・旅行誌・チラシ・新聞紙…etc）

7 方法

集団コラージュ ①自由に貼る。②みんなで模造紙に貼る。③題を決めて貼る。

裏コラージュ ごみ箱行きの紙の裏に貼る。

交換コラージュ 親しい人同士がコラージュで返事をし合う。

## 参加者の感想



○ コラージュについて大変勉強になりました。作成も思っていたより面白く、夢中で作ることが出来ました。他の方の作品の発表もとても楽しかったです。井田先生、スタッフの皆様ありがとうございます。

○ 楽しい企画をありがとうございました。初めての体験、一人遊びが出来そうです。いろいろな方の思いがけない面を見せていただいた感じです。

○ 初めてのことで心配でしたが、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

○ コラージュ、今回初めて体験させて頂きました。時間の経つのが早く感じられる楽しい空間を過ごすことが出来ました。時間が許されるのであれば、一人ひとりにメッセージを頂きたかったです。また、参加したいです。ありがとうございました。

○ 初めてのコラージュ、非常に印象に残りました。これからも自分なりにいろんなテーマを考えながら作っていきたくて考えています。

○ 楽しかったです。コラージュという言葉も知りませんでしたが、先生の分かり易いお話で少し理解が進みました。切り貼りは、思いのほかイメージが膨らみます。

○ とても面白かったです。美術の授業を思い出しました。同時に作品が時間内に仕上がらなくて、居残っていたことも思い出しました。

○ コラージュについていろいろ教えていただき勉強になりました。思っていること、考えていることを紙に貼ることにより表現できることが分かりました。



## 伊藤の感想

伊田先生のお話はコラージュに対する漠然としたイメージを覆し、絵画的でしか知らなかったコラージュのイメージを一新するものでした。

また、コラージュというどうしても前衛的な絵画様式しか思い浮かばない筆者は、ただただ各種の紙類を前に戸惑うばかりでした。

心理学としてのコラージュが前提に有ったので、出来上がったものを講師の伊田先生が分析するのではないかという一種の懼れもないというウソになります。

今、子どもでも取り入れられるのが箱庭づくりという心理療法もあるそうです。様々な作業を通してよりクライアントの心理に迫るというわけで、まずは各自でコラージュを制作することになりました。

井田先生は気楽にとおっしゃいましたが、本当にたくさんの雑誌・パンフレット・チラシ・ダイレクトメール・カレンダーetcetc…。

1枚の白紙に自分のイメージを表現するのは簡単そうで難しい。筆やペイントで描くのは違う確かに切り取ればいいのだが、何を切り取ってよいものか？また切り取ったものをどう白紙の上に並べたらよいのか？悩むばかりでした。

自分のアイディアの無さを自虐的に嘲笑いながら、なんとか制作した次第でした。すごく自分と向き合った気持ちになりました。

(記録；伊藤)